

世界遺産・熊野における “癒し・健康を核とした蘇りの地域づくり”

都道府 県名	和歌山県	
作成主 体名	田辺市	
区域の 範囲	田辺市の全域	

地域再生計画の概要

平成 17 年 5 月に合併した本市は、世界遺産・熊野古道をはじめ温泉、森林、食料など人々の心と身体を癒す豊かな歴史・文化・自然等に恵まれ、新市創造の柱として観光振興に注力しているが、観光と他産業の有機的な連携や担い手の育成が課題である。世界遺産・熊野の象徴的な文化「蘇り」のイメージを活かし、「癒しと健康」を付加価値とした観光サービス業、農林水産業、商工業の連携による新たな産業群の創造、地域産業の高付加価値化、交流人口の拡大を図るとともに、新しい産業形態を担う人材の発掘・育成、雇用の創造を図る。

適用される支援措置

- ・ 地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）



熊野古道で説明する語り部



滝尻王子